

## 1.長期成長ビジョン

宿泊型総合リゾートへの転換で観光産業の新たな成長モデルを確立する。「日帰り」から「滞在型」に転換するためスキー場内に宿泊施設を建設し顧客単価を増加させるとともに地域経済を牽引する。

### 長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

#### ■「2070年地域のこどもたちにスキーを」

- ・地域資源を活かした観光と環境保全の両立を図りながら持続可能な観光産業の新たな成長モデルを確立する
- ・「通過点」から「目的地」への転換を図り地域経済を牽引する

#### ■長期ビジョンの実現に向けた事業戦略

- ・スキー場内に50室・定員118名の宿泊施設を新設し、客単価を現状7,500円から10,000円へ向上させる。宿泊客単価45,000円/人を実現。自動チェックインシステム導入により効率的な運営を図り、インバウンド対応として英語・中国語対応スタッフを配置。グランピング施設との連携で通年型リゾートへと発展させる。
- ・地域DMO・自治体と連携し地域一丸となって観光客の誘致を図る
- ・奥伊吹モデルの完成によりM&Aを実施

#### 会社全体の売上成長目標（2024年9月期～2030年9月期）

- ・売上高増加額7,320百万円
- ・売上高成長率31.3%

### 外発的動機

- ・インバウンド市場の急成長
- ・鉄道、陸路とも大都市圏（京阪神・中京・北陸）からの良好なアクセス
- ・スキー人口の構造変化
- ・都市観光+雪体験の需要増加
- ・雪無し国（東アジア・東南アジア）からのインバウンド客増加
- ・滋賀県北部では宿泊施設が少なく日帰り観光客が9割を占めている

### 内発的動機

- ・滋賀県北部の観光振興と地域活性化を牽引
- ・成長を続けるスキー場運営実績により来場者数の増加
- ・宿泊施設を保有しておらず日帰り客のみとなっており顧客単価が7,500円程度で頭打ちとなる
- ・将来的に商圏人口は減少するため当社のみならず地域の産業の衰退が危ぶまれる
- ・宿泊施設を保有し「奥伊吹モデル」を完成させ全国に展開する

## 2.補助事業の概要

6階建て50室・定員118名の宿泊施設と自動チェックインシステム等を設置。冬季150日、グリーンシーズン120日の運営で年間稼働率72%を目指す。インバウンド客をメインターゲットとし、京都・大阪の外国人観光客に「都市観光+雪体験」という新たな観光スタイルを提案する。

### 補助事業の背景・目的

- 滋賀県湖北地域は「高訪問者数・低収益」という課題がある。年間25万人の来場者数がある当社が宿泊施設を保有し「量」から「質」への転換を図る。奥伊吹モデルを完成させるとともに地域を力強く牽引する。

事業費  
(補助額)

2,094百万円  
(670百万円)

### 設備投資の内容

- ◆宿泊施設（仮：グランスノーホテル）（20億円）
  - ・客室数：6階建て50室・定員118名
  - ・稼働：冬季150日、グリーンシーズン120日
  - ・概要：インバウンド客を中心に宿泊型スキー場として展開する。  
京都・大阪圏を中心としたインバウンド客に対し「観光+体験」を提供。
  - ・効果：宿泊客の増加により客単価の向上を見込むことができる。  
グランエレメントの支配人・従業員を配置することで通年雇用体制を強化する
- ◆自動チェックインシステム・自動精算システム（1千万円）
  - ・概要：人を介さずチェックイン・精算を行う
  - ・効果：フロント業務の省力化・効率化
    - フロントのチェックイン業務は受付やご案内がメインとなりアルバイトスタッフでも十分対応が可能となる。
    - フロント業務が単純化されることにより利用者の待ち時間も短縮することができる。  
導入にあたっては多言語対応機を予定している。

- 運営人員：30名（繁忙期は50名）を予定しておりグランエレメントの従業員をスイッチする



▲ホテル完成イメージ



自動チェックイン機・自動精算機システム  
の構成イメージ

### 目標値

項目	基準年度	事業化報告3年目
労働生産性 (単位：千円/人)	31,158	41,836 (年平均上昇率 +10.3%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位：千円/人)	4,808	5,906 (年平均上昇率 +7.1%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位：千円/人)	12,515	14,613 (年平均上昇率 +5.3%)
補助事業に係る従業員数 (単位：人)	50	56

## 2.補助事業の概要

宿泊単価30,000/人と設定し、稼働率により売上計画を策定した。夏季はイベント開催時の宿泊を見込むとともにイベント開催時以外では避暑客の利用を見込んでいる。

# 奥伊吹観光株式会社

## 【補助事業の概要】

### 【冬季】5か月：150日の運営

	2028年 9月期	2029年 9月期	2030年 9月期
稼働率	80%	85%	88%
売上高	424,800,000	451,350,000	467,280,000

### 【夏季】4か月：120日の運営

	2028年 9月期	2029年 9月期	2030年 9月期
稼働率	60%	60%	60%
売上高	254,880,000	254,880,000	254,880,000

夏季には駐車場や広大な敷地を活用してイベントを開催している。

毎回、500人～8,000人の来場者数の実績がある。



モーターイベント



コスプレ撮影会



2025年  
野外音楽フェスティバル